

7月10日(火)

彼は驚いた

聖書朗読 マルコ 6:1~6

信仰がなくては、神に喜ばれることはできません。

ヘブル 11:6

よっぽどのことでなければ、神様を驚かせることはできません。

私たちは皆それを見ました。私たちの幼馴染の一人が有名人になったのです。それは本当にびっくりすることでした。私たちはその人のお母さんの料理を食べました。時にはその人の家で夜を過ごしました。私たちはその人が三振し、バスケットボールのシュートを外し、1ヤードラインでファンブルするのを見ました。私たちは、それらの試合でその人のお父さんがアドバイスを叫ぶのを聞いていました。

なお一層驚くことがあるとすれば、それが自分の兄弟であった場合でしょう。あなたの兄弟が首相になるのを想像してみてください。あるいはさらに驚くとすれば、兄弟がギターと歌で有名になるのを想像してみてください。

それが、イエス様の家族が直面した状況でした。イエス様の教えは群衆を引き付けましたが、イエス様の兄弟たちはそれを理解することができませんでした。イエス様はいくつかの奇跡を行いました。イエス様の姉妹は「彼は私の兄弟よ。彼の何がそんなに特別な？」と言いました。人々は故郷の少年が有名になったことに驚きましたが、彼らはイエス様の子どものころを知っていたからです。

イエス様は彼らの信仰の無さがご自身の働きの力を抑制したことに驚きました。彼らはイエス様を知っていたのです！しかし彼らはイエス様を信じなかったのです！もし私が1世紀に生きていてイエス様の働きを見たら、私はイエス様を信じたでしょうか？

讃美歌 270

祈り 親愛なるお父様。私たちはあなたへの信仰を告白します。私たちはあなたを信じています。私たちが信じることができない時、私たちを助けてください。

イエス様の御名により。アーメン。

ペニー・F・ニコルズ
テキサス州 オデッサ

7月11日(水)

ルールを守ることは私たちを欠乏させる

聖書朗読 マルコ 10:20~30

私たちは、何もかも捨てて、あなたに従ってまいりました。 マルコ 10:28

イエス様はその人のことを見ていて、その人のことを愛していました。「あなたには、欠けたことが一つあります」。イエス様は言いました。『帰って、あなたの持ち物をみな売り払い、貧しい人たちに与えなさい。そうすれば、あなたは天に宝を積むこととなります。そのうえで、わたしについて来なさい。』

私たちはその人のことを「裕福な若い統治者」と呼んでいます。しかし彼自身が認めるように、彼は欠乏を感じていました。彼は自らの虚無感をイエス様に告白しました。

イエス様は私たちを、ルールを守ることによってもたらされるそれよりも深い信頼関係に招き入れます。この若い求道者に対してイエスが与えたメッセージは「もし自分自身が満たされたいなら、空っぽの状態から始めなければならない！」ということでした。この世の物や模範的なふるまいでは魂を満たすことはできないでしょう。

裕福な若い人が失望のうちに去って行ったあと、イエスは人々に対して、彼らの熱心が大切であると請け合いました。『わたしのために、また福音のために、家、兄弟、姉妹、母、父、子、畑を捨てた者で、その百倍を受けない者はありません。今のこの時代には、家、兄弟、姉妹、母、子、畑を迫害の中で受け、後の世では永遠のいのちを受けます。』(マルコ10:29~30)

私たちは優先順位を整理しなおして、仕事と奉仕を取り換えることができます。失望のうちに去るようなことはせず、むしろ自らの網を捨ててイエスについていこうではありませんか！

讃美歌 第二編 140

祈り 親愛なる主よ。私たちが、あなたとの信頼関係やあなたの心の中に向かう旅、あなたの御心、あなたの十字架とあなたにある喜びの、この上なく素晴らしい永遠の価値を知ることができるように助けてください。私たちがこの世の宝の価値は過ぎ去っていくものであると理解できるように助けてください。

イエス様の御名により。アーメン。

パット・アンドリュース
テキサス州 アビリン

7月12日（木）

では、誰が救われるのでしょうか？

聖書朗読 マルコ 10:23～34

神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。それは御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。

ヨハネ 3:16

彼女の涙はほとんど私が耐えられる以上のものでした。彼女は霊的問題になると恥ずかしがり、途方にくれました。ずっとそうだったわけではありません。彼女の若い女の子としての旅路は、はじめはうまくいっていたのです。そして彼女はイエス様に従っていました。

そして人生は変わりました。彼女は理想の男性と結婚しました。しかし彼は霊的なことについて関心を持っていませんでした。彼らは二人の息子と一人の娘をもうけました。年月は、彼らの子どもたちの信仰についてほとんど気にかけることのないまま速やかに過ぎていきました。家族写真には孫たちも加わりましたが、彼らがイエス・キリストについて教えられることはありませんでした。そして、彼女の夫は亡くなりました。

彼女が自らの悲嘆を私に打ち明けたのは、葬式のすぐ後のことでした。「私の夫は死にました。子どもたちや孫たちは途方に暮れています。そして多分、私もそうです」。私は彼女の言葉は本当は言葉にならない疑問だったのだと思います。「これほど多くの過ちを犯したあとでも、神様は私のような罪人を救うことができますでしょうか？」

私は、イエス様が彼女の質問に、それが問われるよりずっと前に答えてくださったことに感謝しています。「それは人にはできないことですが、神は、そうではありません。どんなことでも、神にはできるのです」。イエス様の十字架はいつまでも、あなたや私のような人々を救う神様の力を示しているのです。

讃美歌 239

祈り 親愛なる主よ。私には酸素以上にあなたとあなたの赦しが必要です。私があるあなたなしで生きられると思ったり、さまよい出てしまったりするとき、私を赦してください。あなたが全能の神であるという真実のうちに、私が今日を喜ぶことができるように助けてください。私が学び、救われるためにあなたの道を教えてください。

イエス様の御名により。アーメン。

ビル・アドコックス
オクラホマ州 ベタニー

7月13日（金）

教 え

聖書朗読 マルコ 16:14～20

私の兄弟たち。あなたがたのうちに、真理から迷い出た者がいて、だれかがその人を連れ戻すようなことがあれば、罪人を迷いの道から引き戻す者は、罪人のたましいを死から救い出し、また、多くの罪をおおおうのだということを、あなたがたは知っていなさい。
ヤコブ 5:19～20

私は毎朝、「今日の力」とともに一日を始めます。人々が書く日々のデボーションテキストは私にとって本当に恵みとなっています。テキストはどれも私たちの魂のための健全な励ましとなってくれます。私は「今日の力」を書くために時間を割いてくださる方全員に感謝しています。

私たちがこの世界に生きているかぎり、悪魔はいつも、私たちが良い意志を実行することを妨げようとしてきます。「今日の力」の記事を読むことは、私が良い意志を成し遂げることを助けてくれます。あなたはこのことが自分にとって真実だと思いますか？

もしそうなら、「今日の力」のコピーを友達や隣人や同僚に分かち合ってみましょう。その時、一つの魂を救う手助けができるかもしれません。覚えておいてください、あなたが種を植えて水を注ぐ時、神様が成長させてくださるのです（Iコリント3:6）。それは単純なことに思えますが、励ましを他人と分かち合うのは重要なことなのです！

神様に対して敬虔であることの重要な要素の一つはみことばを分かち合うことです。私が教えていた人がイエスに従う決断をするのは素晴らしい祝福です。あなたが誰かを励ましたり、教えたりできる時、神様に栄光をお返しするのです。神様に従う決断をする誰かのために、神様をほめたたえましょう！

讃美歌 399

祈り 親愛なる天のお父様。人々に福音をあなたのやり方で、愛を原動力とし、人々の魂への関心をもって教えることを、私に教えてください。

イエス様の御名により。アーメン。

ロン・グロス
コロラド州 キャノンシティ

7月14日(土)

マリアの信心

聖書朗読 ルカ 1:26~33

あなたは女の中の祝福された方。あなたの胎の実も祝福されています。

ルカ 1:42

あなたは、この知らせを受けたマリアがどんなふう感じたか想像できますか？ 救い主なるイエス様は、アダムとアブラハムに約束され、そしてのちには預言者たちによって預言されました。そして今、マリアは自らがイエス様を世につれてくるだろうと言われたのです。彼女は何の地位もなく、何の富もありませんでしたが、神様は彼女をもっとも重要な役割に選んだのです。

彼女はためらったのでしょうか？ いいえ。彼女は自分の評判が損なわれたり、ヨセフを当惑させることを恐れたのでしょうか？ いいえ。彼女は自分の人生のために恐れたのでしょうか？ そうかもしれません。なぜなら当時、結婚時に処女でなかった女性は石打にされたからです。しかし天使が彼女に『神にとって不可能なことは一つもありません。』と言ったとき、彼女は『私は主のはしためです。どうぞ、あなたのおことばどおりこの身になりますように。』と答えたのです。

マリアはイエスが成長するときの信じられない幸福感と、十字架のもとに立った時の母親としての究極の苦しみの両方を経験しました。しかしそのすべてを通して、彼女の神様への信頼は揺らぐことはありませんでした。実例をもって、彼女は私たちに神様を信じることを、神様が私たちの人生の中でどのようなことをしているかを知っておられ、私たちのために計画を持っておられることに信頼することを教えてください。そして彼女のカナの婚礼の場での言葉は今でも私たちにとって真実に聞こえます。『あの方が言われることを、何でもしてあげてください。』(ヨハネ 2:5)

讃美歌 508

祈り 天のお父様。私たちは本当に何度も、自分が最もよいことを分かち、あなたはいらないと考えてしまいます。マリアのあなたへの信仰と、あなたが私たちの人生のために計画を持っておられるという彼女の信頼を、私たちが持つことができるように助けてください。今日私たちが、希望と平和と喜びをもってあなたのうちに生きることができるよう助けてください。イエス様の御名により。アーメン。

クリスティン・アダムズ
ニューメキシコ州 ホップス

7月15日(日)

警官か子どもか？

聖書朗読 ルカ 6:6~11

イエスは人々に言われた。「あなたがたに聞きますが、安息日にしてよいのは、善を行なうことなのか、それとも悪を行なうことなのか。いのちを救うことなのか、それとも失うことなのか、どうですか。」
ルカ 6:9

スクールゾーンを車で走るとき、あなたは警官と子どもとどちらを警戒しますか？ 子どもよりむしろ警官を警戒する人々は、義務感や逮捕されることへの恐怖から制限速度を守ります。彼らはその法律が子どもを守るためにあるという意図を忘れていているのです。

良い法律は自分たちのためではなく、より偉大な善のための手段として存在します。神様の律法も全く違いはありません。明らかに、パリサイ人は神様の律法の意図を忘れてしまっていました(ルカ6章)。旧約聖書は私たちに、神様が律法を与えられた最大の欲求は、それによって神様の民が神様の似姿へと変えられることであつたと思ひ出させてくれます。『聖なる者となりなさい。わたしが聖であるから。』(レビ記 11:44)

私たちはみな、法律の意図を忘れたときに子どもより警官を探すようになってしまふことを経験します。イエス様は私たちに、神様が私たちに望んでいることは単なる法律への従順さではなく、神様の人格に似せられていくという普遍の目標を持つ従順さであるということを思い出させてくれます。実際それこそが、愛と憐れみ、癒しと赦しを通じて父を明らかにした時のイエスの従順さの原動力なのです。

讃美歌 452

祈り 従順さのための正しい原動力をもって今日も私を養ってくださるお父様。私があるあなたの慈しみの律法を、あなたのようになる変化の機会と自由として見るができるように助けてください。

イエス様の御名により。アーメン。

ジェフ・カーリー
テキサス州 ラボック